各種委員の公募

市の各種計画に市民の意見を反映するため、委員会・審議会の 委員を公募します。詳しくは、お問合せください。

		老人福祉計画および介護保険 事業計画策定委員会	障害者計画等策定委員会	都市計画審議会		
募集人員		2人	2人	2人		
応募資格	子(共通)	次の●~❸の全てを満たす人。 ●市の他の附属機関の公募委員でない②市の議会議員または職員でない❸暴力団員等でない				
応募資格(個別)		次の要件の全てを満たす人				
		●市の介護保険被保険者(住所地特例適用者を除く) ②納期限の到来している介護保険料および医療保険の介護保険分を完納している世帯に属する	●市長および市議会議員の選挙権を 有する❷市の障害福祉施策の推進に 理解、関心がある	①市長および市議会議員の選挙権を 有する②委員として参画する意欲お よび調査審議に必要な知識を有する		
応募期間		1月6日 (月) ~ 31日 (金) 午後5時まで (持参の場合、土日祝日を除く)				
任	期	令和2年4月1日~ 令和5年3月31日	令和2年4月1日~ 令和5年3月31日	令和2年4月1日~ 令和4年3月31日		
報	酬	日額 8,000 円	日額 8,000 円	日額 8,000 円		
応募方法		申込書に必要事項を記入し、400 字以上 800 字以内の小論文(書式自由、各テーマは下記のとおり)を添えて、持参または郵送のいずれかの方法で提出				
小論文のテーマ		老人福祉もしくは介護保険について	障害福祉施策について 南あわじ市のまちづくりにつ			
問合せ先		長寿・保険課☎ 43-5217	福祉課 43-5216 建設課 43-5226			

「志知駐車場」の利用について

高速バス「志知」バス停(徳島・高松方面)下の 志知駐車場で、アスファルト舗装による駐車区画が 新しく整備され、利用しやすくなりました。

なお、河川側のコンクリート舗装箇所内は河川管 理用通路のため、駐車はしないでください。

駐車可能台数 17台(利用料は無料)

間市民協働課☎ 43-5244



南あわじ周遊バス「ナーシサス号」 ~バスでゆったり冬の南あわじ~

南あわじの冬の観光を満喫できる周遊バスを運行 します。

運行日

1月11日(土)~2月2日(日)までの金・土・ 日曜日と祝日(計12日間)

運行ダイヤ 下表のとおり

27 人 乗車定員

乗車券料金

1日フリー乗車券 大人 1,800 円/小人 900 円 2日フリー乗車券 大人 2,500 円/小人 1,300 円

乗車券販売場所 陸の港西淡券売所

間陸の港西淡☎36-4422(7:00~19:00、無休)

13.000 V								
運行ダイヤ								
陸の港西淡	発	9:35	12:55	15:40				
淡路人形座前	"	9:50	13:10	15:55				
沼島汽船場前	"	10:20	13:40	↓				
灘黒岩水仙郷	着	10:30	13:50	\				
無未石小川畑 	発	11:30	14:50	↓				
沼島汽船場前	"	11:40	15:00	↓				
淡路人形座前	//	12:15	\	↓				
陸の港西淡	着	12:30	15:30	16:10				

受賞物めでとう

(順不同)

ともしびの賞

伝統芸能 上田 泰博さん (賀集)

人形師として淡路人形浄瑠璃の人形制作に取り組むととも に後進の指導育成に努められました。

地域文化振興 出嶋 道夫 さん (湊)

みなとみらい 2020 会長として伝統行事の復興に取り組む とともに郷土史の編纂を通じて地域の魅力を発信されました。

兵庫県教育功労者表彰

榎本 精治 さん (阿万)

昭和57年4月から公立学校教職員を務め、長きにわた り教育の発展に尽力されています。



(八木小)

(北阿万小)



9月の秋季例大祭で奉納される「ささら踊り」

生まれ、地域舌生など、指導を通じて世代間の交流が

会が、地域文化功労者表社のささら踊り」の保存化財である「府中八幡神 を受賞されました。 彰 (文部科学大臣表彰)

ささら踊り保存会(榎列)府中八幡神社

地域文化功労者表彰

の保存・継承に取り組ま 導するなど「ささら踊り」 となる小学生に所作を指 域住民らが結成。踊り手 保存会は平成18年に地

山 山 中 坂 田 **美玖** (三原中) 実ゅ蒼^を 優ぅ空ら

志織

別賞更生保護女性会長賞 桃子 (市小) (湊小)

うの (阿万小)

向 美光 (三原志知小) 最**優秀賞** 窪田

陽子 悠佑 (倭文小) (八木小)

中田

受賞者は次の通りです。

よる作文発表が行われまし

賞作品に選ばれ、

受賞者に

328点の中から15点が入市内の小中学生の作文 開催されました。 を深めるために 社会を築こうとする ±kkを築こうとする「社会犯罪や非行のない明るい 1月16日、湊地口で作文コンテストで 湊地区公民館で

「南あわじ への理解

> **島**を**佐** 崎き藤 加奈

大竹 四久保 彩 寿実 (倭文中) 羽流 (三原中) **美野里** (三原中) (西淡中)

冨岡

春奈 (西淡中) (西淡中)

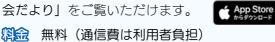
ハト発表会を開催、する運動

作文コンテス・社会を明るく



行政情報アプリ「マチイロ」で、 「広報南あわじ」・「南あわじ市議 会だより」をご覧いただけます。

同作文コンクールで入賞した子どもたち



※「マチイロ」は㈱ホープが運営するアプリです。広告が表示さ れますが、その内容に南あわじ市は一切関係ありません。

圆広報情報課☎ 43-5206 /議会事務局☎ 43-5005



農林業センサスにご協力を

1月中旬から調査員が農 林業関係者を訪問します。 農林業の今を知るための統 計調査にご協力をお願いし

圖総務課☎ 43-5001